

2. 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームこのゆびと一まれ

作成日 平成 30年 8月 7日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
2					
5					

注1) 項目番号欄には, 自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は, 行を追加すること。

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームこのゆびと一まれ

作成日 平成 30年 8月 7日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
2	20	<ul style="list-style-type: none"> * 自宅や住み慣れた地域への外出が少ない、または難しい利用者様がいる。 * 友人・知人の面会が少ない。 * 利用者様が家族や自宅のことを心配して落ち着かない。 	<ul style="list-style-type: none"> * 馴染みの人や場所との関係が途切れないように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> * 来所し易い、ゆっくりと面会が出来るような雰囲気と環境を作る(職員の勤務態度・居室やホールの整理) * 家族への外出の呼びかけ、車椅子の貸し出し。 * 個別外出で自宅や住んでいた地域へ行き、自宅を見たりご近所さんと会う。 * 個別外出でスーパー等での買い物や外食を楽しむ。 	H30. 8/1～ H31. 7/31
3	2	<ul style="list-style-type: none"> * 事業所が工業団地の一角にあるため、地域との日常的な交流が難しい。 * 外出行事として地域に出向くことはあるが、外部から事業所への来客が少ない。 * 地域資源の活用が乏しい。 	<ul style="list-style-type: none"> * 事業所、利用者様が地域の一員として地域とつながりながら暮らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> * 来所し易い、ゆっくりと面会が出来るような雰囲気と環境を作る(職員の勤務態度・居室やホールの整理) * 運営推進会議やミーティングへ警察・消防に出席してもらい、避難訓練や救急講習をしてもらう。 * どのようなサービス・サポートがあるか、地域資源の把握。 	H30. 8/1～ H31. 7/31

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームこのゆびと一まれ

作成日 平成 30年 8月 7日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	<ul style="list-style-type: none"> *家族の面会回数が少ない、面会時間が短い、面会に来たことを忘れてしまう。 *利用者が家族の顔や名前を忘れてしまう、思い出せない。 *利用者が家族や自宅のことを心配して落ち着かない。 *クローゼットの整理、衣替え等まで職員では行き届かない。 *利用者の心身の状態から家族との外出が少ない、難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> *利用者様と家族の絆を大切にし、職員と家族が共に利用者様を支える。 	<ul style="list-style-type: none"> *来所し易い、ゆっくりと面会が出来るような雰囲気と環境を作る(職員の勤務態度・居室やホールの整理) *家族への細やかな情報提供(心身の様子・生活の様子、良い事も悪い事も) *普段の会話の中で家族の話をする。 *ホームの外出行事への家族の参加呼びかけ。 *家族への外出の呼びかけ、車椅子の貸し出し。 *クローゼットの整理や衣替えを家族へ依頼。 *家族への電話や自宅へのドライブ。 	H30. 8/1～ H31. 7/31

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。